

令和4年度事業方針

一般缶業界では、令和4年3月期の生産・販売実績が、それぞれ前年同月比106.7%、112.0%と回復していることから、順調に推移すれば1年を通して昨年度を上回る実績を残すことも考えられる。こうした状況を踏まえながら本年度は諸事業を実施していく。

一般缶PR事業では、可能な範囲内で学校教育と連携し、出前授業を活用して「一般缶モノづくりMOVIE」の普及推進に努めるとともに、この動画を視聴することができるQRコードを連合会のホームページ、一般缶リーフレット、名刺等に貼り付けることにより、その活用推進を図る。また、一般缶ノベルティ「ミニ蝶番缶」を「エコプロ2022」及び「組合まつり in TOKYO」の出展ブースで来場者に配布する。また、昨年度はコロナ禍で中止した「優CANレポート」の発行については、缶の良さを中身メーカーの声としてレポートする形で再開する。展示会によるPRでは、持続可能な社会の実現に向けた環境展「エコプロ2022」にスチール缶リサイクル協会、全国十八リットル缶工業組合連合会と共同出展し、リサイクルの優等生である一般缶の環境特性を3R(Reduce, Reuse, Recycle)の面から一般消費者等にアピールする。また、一般缶のリサイクルをより円滑に進めるために本連合会が自主制定した「一般缶材質表示マーク」の使用に関するマニュアル改正については、全日本一般缶PR活動推進協議会において再度検討を加えたいと、これを理事会に諮り決定する。

教育情報事業では、所属員会社が今後どのような戦略を立て、持続的経営を行っていくかのヒントにつなげられるよう「一般缶イノベーションフォーラム2022」を開催する。さらに、本年で第45回目を迎える全国流通委員会・部会協議会は、会員組合からの要望等を勘案したテーマでZoom開催する。情報提供事業として「一般缶連合会ニュース」を2回発行するとともに、一般缶業界に関連した情報を適宜収集し、提供する。このほか、調査研究事業では、「景気動向等アンケート」及び「一般缶鉄鋼月報」の取りまとめを行い、業界動向の把握に努める。

第44回定時総会を Zoom開催

全日本一般缶工業団体連合会

全日本一般缶工業団体連合会は、令和4年6月24日、Zoomを活用して第44回定時総会を開催した。出席者は理事7人、監事2人の合計9人。

清水雄一郎副会長が開会の辞を述べたあと、廣瀨泰久会長が挨拶した。続いて廣瀨会長が議長とな

り「令和3年度事業報告書及び決算関係書類承認の件」「令和4年度事業計画、収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件」「定款一部変更の件」が上程され、いずれも原案通り可決承認された。安藤宏行副会長が閉会の辞を述べた。



連合会第44回定時総会シーン

会員組合通常総会報告

東日本一般缶工業協同組合

東日本一般缶工業協同組合は令和4年5月20日、東京・文京区湯島の鉄二健保会館で第44回通常総会を開催した。今回も昨年度同様、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、本人出席の場合は会場1階入口で検温と消毒を済ませたからの入場となった。本人出席8人、書面出席13人、委任状出席11人の総計32人が出席した。

はじめに竹内雅夫副理事長が開会を宣し、廣瀨泰久理事長が挨拶したあと議長となり議案の審議に入った。第1号議案「令和3年度事業報告書及び決算関係書類承認の件」、第2号議案「令和4年度事業計画、収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法決



挨拶する廣瀨泰久理事長

定の件」、第3号議案「令和4年度借入金残高の最高限度決定の件」、第4号議案「定款一部変更の件」、第5号議案「定款変更認可申請における字句の一部修正委任の件」、第6号議案「専門委員会規約一部変更の件」が上程され、いずれも原案どおり可決承認された。筒井久常任理事が閉会の辞を述べ終了した。

西日本一般缶工業協同組合

西日本一般缶工業協同組合は令和4年5月19日、大阪市北区のANACPホテルで第54期通常総会を開催した。出席者は委任



西日本組合第54期通常総会の会場風景

状を含め19人。清水雄一郎理事長が挨拶したのち議長となり「令和3年度事業並びに決算報告書の承認の件」「令和4年度予算案並びに事業計画承認の件」が上程され、いずれも原案通り可決承認された。馬場康之副理事長が閉会の辞を述べ終了した。このあと懇親会が行われ、賛助会員11人が来賓として出席し、懇親を深めたのち散会した。

中部製罐工業協同組合

中部製罐工業協同組合は令和4年5月16日、名古屋市中村区・OKBハーモニープラザで第72回通常総会を開催した。出席者は委任状を含め8人。

安藤宏行理事長が開会を宣し、挨拶したのち議長となり「令和3年度事業報告・収支決算報告及び剰余金処分(案)の件」「令和4年度事業計画(案)・収支予算(案)ならびに経費の賦課及び徴収方法の決定に関する件」が上程され、いずれも原案通り可決承認された。また「田中耕太郎監事の辞任に伴う監事選挙に関する件」では、選考委員による指名推選の結果、近藤正臣氏が監事に就任した。以上で第72回通常総会を終了した。



合同部会を開催

西日本一般缶工業協同組合

西日本一般缶工業協同組合は令和4年7月13日、大阪・天王寺区石ヶ辻町のホテルアウイーナで合同部会を2年半ぶりの対面で開催した。出席者は5人。内容は以下の通り。

1 「原材料等値上がりに伴う価格転嫁動向調査集計結果」の報告について

事務局より、全日本一般缶工業団体連合会が令和4年4月4日に実施した「原材料等値上がりに伴う価格転嫁動向調査」の集計結果を説明し、活用方法等を報告した。

2 鋼材動向に関する情報交換

①第一次、第二次の鋼材値上げの価格転嫁動向とこれから第三次への対応など、今後自社の取り組む方向性②食缶・塗料缶・

3 第45回全国流通委員会・部会協議会での討議事項の事前打合せ

化学缶・18ℓ缶他の種別対応③各社のコロナ禍での人員確保等について、情報交換した。

*開催要領の事前説明

令和4年7月22日午後3時ZOOM開催

*缶種別グループ討議

参加者を缶種別①食品・雑貨系②化学・薬品系に分ける。

*討議テーマ

鋼材・印刷・副資材・エネルギー等のコストアップに対する自社の取組内容(価格転嫁、経費削減、営業の新規開拓、付加価値向上のPR活動等)

*缶種別グループ長による討議報告

優良従業員5人が栄えある理事長表彰を受賞

東日本一般缶工業協同組合

第41回優良従業員表彰を実施

東日本一般缶工業協同組合は令和3年度第41回優良従業員表彰を行った。

表彰式は組合創立以来毎年実施してきたが、令和2年度に続き令和3年度もコロナ禍の状況に鑑み中止した。ただし、令和3年度については令和3年12月1日開催の理事会で組合員各社から推薦された5人の被表彰者を決定していたので、表彰式は行わず、受賞者には表彰状と記念品を贈る形にした。

受賞者は以下の通り。(敬称略)

- ◆太田修司(金方堂松本工業(株))
- ◆吉見優生(同社)
- ◆森下恵梨(株ヒロハマ)
- ◆穴倉めぐみ(同社)
- ◆櫻井 悟(水戸部製缶(株))

Webセミナー

「文系でも解る機械の電気」をテーマに開催

東日本一般缶工業協同組合は令和4年2月15日、Zoomを活用したWebセミナー「文系でも解る機械の電気」を開催した。人材育成委員会（委員長・最上裕光最上CAN(株)社長）が企画し、全日本一般缶工業団体連合会傘下の西日本組合の組合員会社も参加した。総勢で11社33人。最上委員長の司会で進行し、主催者を代表して廣瀨泰久理事長が「一般缶は長いスパンで見ると生産量が少しずつ減ってはきているが、大きく言えば日本の文化・文明を支えているという位置づけがあるので、無くなることはない。この先も供給責任を果たしていくためには次世代を担う人材の育成が重要だ。そのために本委員会があり、最上委員長を中心に活動している。ものづくりにはたくさんの課題があるが、今回は共通テーマである『機械の電気』について、エヌエス金属工業(株)の中田則彦社長にお願いした。しっかりと勉強して実務に活かしてほしい」と開講の挨拶を行った。

中田講師は①私たちが直面する電気トラブルとは？②自社の機械に何の部品がつかわれているのか？③制御盤の中に入っているものは？④電気回路の基礎⑤テストの使い方⑥電気図面を用意しよう⑦よくある電気トラブルについて具体例を用いて解説した。質疑応答のあと、松村明宗運営委員が「昨今、仕事に求められる速度が年々増している中で電気トラブルがあると大変困ってしまう。明日からの仕事に役立てるよう、しっかりと身に付けていきたい」と閉会の挨拶で締めくくった。終了後に行なった受講者アンケートの結果から「説明がとても分かりやすかったので初心者でもよく理解できた」という反面、「電気的基础知識が足りなくて理解できなかった部分があった」との感想が寄せられた。また、今回の開催がコロナ禍のためWebを使ったので「実物の機械や配電盤の前で電気図面と見比べながら講義を受けられれば、より理解が深まった」との意見があった。



手づくりのテキストで分かりやすく解説する中田講師

全日本一般缶工業団体連合会

エコプロ2022に共同出展します！

会期 令和4年12月7日(水)～9日(金) 10:00～17:00

会場 東京ビッグサイト東ホール



エコプロ2021出展ブースの展示コーナー

全日本一般缶工業団体連合会はエコの最前線が集結し、持続可能な未来を拓く社会課題解決に向けた展示会「エコプロ2022」にスチール缶リサイクル協会、全国十八リットル缶工業組合連合会と共同出展します。

本展には環境への関心の高い一般消費者やビジネスパーソン、行政・自治体など環境を取り巻く多様なステークホルダーが一堂に集います。

この出展を通じて、さまざまな容器包装材がある中で、リサイクル率が94.0%（2020年度）を誇る一般缶（スチール缶）は循環型社会の優等生であることを広くPRします。

東日本一般缶工業協同組合は東京都中小企業団体中央会主催の「技と食の祭典」を誇り、環境に優しく、循環型社会に貢献している一般缶を広くアピールし、販路拡大等を目指します。



2021年12月2日～3日に開催した組合まつりinTOKYOのテープカットシーン

技と食の祭典

「組合まつりin TOKYO」に出展します！

会期

令和5年1月18日(水)～19日(木)
10:00～19:00(19日は17:00まで)

会場

東京国際フォーラム
ホールE



(順不同)

東京都鍼力地金商業協同組合

理事長 松苗昭文
 東京都中央区日本橋大伝馬町一七七
 電話 〇三(三六六三)八三五七
 FAX 〇三(三六六三)八三五八

全日本一般缶工業団体連合会

会長 廣濱 泰久
 副会長 清水 雄一郎
 副会長 安藤 宏行
 東京都台東区浅草橋五十四一五
 ハシモトビル五〇二
 電話 〇三(五八〇九)三三三六

東日本一般缶工業協同組合

理事長 廣濱 泰久
 東京都台東区浅草橋五十四一五
 ハシモトビル五〇二
 電話 〇三(五八〇九)三三三六
 FAX 〇三(三八六四)〇九一一

西日本一般缶工業協同組合

理事長 清水 雄一郎
 大阪府大阪市北区天神橋
 二一四一七 千代田第一ビル
 電話 〇六(六三三三)一九七三
 FAX 〇六(六三三三)一九六七

中部製罐工業協同組合

理事長 安藤 宏行
 愛知県岡崎市宮地町字郷東三九
 電話 〇五(六四五一)二五六一
 FAX 〇五(六四五一)一五六三

株式会社ヒロハマ

代表取締役社長 廣濱 庄一郎
 東京都墨田区石原二二八一一
 電話 〇三(三六二五)一六八〇
 FAX 〇三(三六二五)一六八八

金方堂松本工業株式会社

代表取締役社長 松本 旭央
 東京都台東区東上野一―二八―二
 電話 〇三(三八三一)一一九一
 FAX 〇三(三八三一)七一四四

水戸部製缶株式会社

代表取締役社長 水戸部 伸寿
 東京都千代田区神田和泉町
 一―三二―一
 電話 〇三(三八六六)一一六六
 FAX 〇三(三八六六)二三八八

江戸川製罐株式会社

代表取締役 岩田 明義
 東京都江戸川区平井五―四六―九
 電話 〇三(三六一二)四一三一
 FAX 〇三(三六一七)五〇三四

工又エス金属工業株式会社

代表取締役社長 中田 則彦
 茨城県つくば市緑ヶ原四―六
 電話 〇二(九八四七)七二二〇
 FAX 〇二(九八四七)六七七九

株式会社神宮製作所

代表取締役 神宮 芳次郎
 千葉県野田市上三ヶ尾二六一
 電話 〇四(七二二五)一一六一
 FAX 〇四(七二二五)三三三七

杉浦製罐株式会社

代表取締役 杉浦 由記夫
 茨城県守谷市百合ヶ丘
 一―四八―七
 電話 〇二(九九七四)二五五一
 FAX 〇二(九九七四)二五五二

大阪製罐株式会社

代表取締役社長 清水 雄一郎
 大阪府東大阪市岩田町二―三二―八
 電話 〇六(六七二二)五五四五
 FAX 〇六(六七二二)三四七〇

生野金属株式会社

代表取締役 小西 康晴
 大阪府高石市高砂三―二四
 電話 〇七(二二六八)〇七七七
 FAX 〇七(二二六八)〇七八二

株式会社ゼンユ

代表取締役社長 砂川 秀樹
 大阪府大阪市淀川区加島
 四―一〇―四四
 電話 〇六(六三〇九)四〇三二
 FAX 〇六(六三〇九)二一〇〇

江戸川製罐工業株式会社

代表取締役 渡邊 静雄
 大阪府大阪市鶴見区今津北
 一―七―三八
 電話 〇六(六九六八)六七六一
 FAX 〇六(六九六八)三二五八

奥村製罐株式会社

代表取締役 奥村 清司
 京都府綴喜郡井手町多賀
 西松ヶ花一
 電話 〇七(七七四八)二〇七八
 FAX 〇七(七七四八)二〇三二四

下宮金属工業株式会社

代表取締役 下宮 正裕
 大阪府堺市堺区南島町三―一三一
 電話 〇七(二二三三)八一二〇
 FAX 〇七(二二三三)八一四〇

光工業株式会社

代表取締役 吉田 龍一
 広島県東広島市志和町冠
 一―六五―二
 電話 〇八(二四三三)五四〇一
 FAX 〇八(二四三三)五四五三

日西製罐株式会社

代表取締役 矢谷 満里子
 大阪府大東市御領三―五―二〇
 電話 〇七(二八七四)〇九七一
 FAX 〇七(二八七五)四二五二

三国金属工業株式会社

代表取締役社長 板垣 毅
 大阪府豊中市豊南町西四―七―二〇
 電話 〇六(六三三三)〇二五一
 FAX 〇六(六三三三)〇二五五

明和金属工業株式会社

代表取締役 渋谷 剛志
 大阪府高石市取石七―五―一六
 電話 〇七(二二七四)二二〇一
 FAX 〇七(二二七四)六三六五

山雄製缶工業株式会社

代表取締役 山本 浩之
 大阪府大阪市北区大淀中
 五―一―二四
 電話 〇六(六四五一)五一四一
 FAX 〇六(六四五一)〇八二一

有限会社山野初製缶所

代表取締役 木下 光美
 大阪府八尾市太田七―一〇
 電話 〇七(二九四八)〇五五八
 FAX 〇七(二九四八)二八五五

日本製鉄株式会社

代表取締役社長 橋本 英二
 東京都千代田区丸の内二―六―一
 電話 〇三(六八六七)四一一一

JFEスチール株式会社

代表取締役社長 北野 嘉久
 東京都千代田区内幸町二―二―三
 電話 〇三(三三九九)三一一一

東洋鋼板株式会社

代表取締役社長 田辺 敏幸
 東京都品川区東五反田二―一八―一
 大崎フオレストビルディング
 電話 〇三(四五三二)六八五〇
 FAX 〇三(三三二八)八一六〇

全日本金属印刷工業協同組合連合会

会長 中田 正和
 東京都墨田区業平一―一―一六
 本所ビル二階
 電話 〇三(三三六二)二四一一
 FAX 〇三(三三六二)二五〇二



<p>高野興業株式会社 代表取締役 高野康弘 東京都墨田区本所一―二―一三 電話 〇三(三三六三三)一六六六 FAX 〇三(三三六三三)六二六六四</p>	<p>社会福祉法人ライトハウス 名古屋金属工場 代表 近藤正臣 愛知県名古屋港区十一屋 電話 〇五二(三八二)一五五一 FAX 〇五二(三八三)四五三三三</p>	<p>日東製罐販売株式会社 代表取締役社長 安藤宏行 愛知県岡崎市宮地町字郷東三九 電話 〇五六四(五)一五六一 FAX 〇五六四(五)一五六三</p>	<p>株式会社ライトハウス 金属工場 代表取締役 岩橋徹 大阪府大阪市鶴見区今津中 電話 〇六六九六三〇四四一 FAX 〇六六九六八二二九八</p>	<p>富安株式会社 代表取締役 田川正之 東京都墨田区太平四―五―一五 電話 〇三(五六二)七七七〇 FAX 〇三(五六二)七七七〇</p>	<p>大成ブリキ印刷株式会社 取締役社長 中田正和 茨城県稲敷郡河内町長竿 電話 〇二九七(八六)二二〇一 FAX 〇二九七(八六)二二〇一</p>
<p>株式会社MOBY 代表取締役社長 宮内太 千葉県市川市塩浜一―一四 電話 〇四七(三〇六)〇二一〇 FAX 〇四七(三〇六)〇二四八</p>	<p>エイコー株式会社 代表取締役 菊井治 埼玉県草加市苗塚町五七七 電話 〇四八(九三)八三七三 FAX 〇四八(九三)八三七五</p>	<p>スチールリーフ株式会社 代表取締役社長 茂木孝之 東京都葛飾区亀有五―四八―一五 電話 〇三(三六二)八〇三〇 FAX 〇三(三六二)八〇六〇</p>	<p>明邦鋼業株式会社 代表取締役社長 酒匂博之 埼玉県越谷市新川町一―一四五 電話 〇四八(九八七)〇七〇一 FAX 〇四八(九八七)〇七三〇</p>	<p>中村商事株式会社 代表取締役社長 中村定 東京都千代田区神田和泉町一―七一 電話 〇三(五六八)五九一一 FAX 〇三(五六八)六一五五</p>	<p>東都金属印刷株式会社 代表取締役 菅谷誠一 千葉県船橋市小野田町一五二―一三 電話 〇四七(四五七)五四六一 FAX 〇四七(四五七)七二三八</p>
<p>株式会社江連金属印刷所 代表取締役 江連一 千葉県松戸市上本郷八一 電話 〇四七(三六二)〇一三五 FAX 〇四七(三六二)八七一五</p>	<p>株式会社 城北鋳力印刷工業所 代表取締役 竹腰忠臣 千葉県野田市木間ヶ瀬二五〇―一 電話 〇四(七一)九八二六一 FAX 〇四(七一)九八二七七九</p>	<p>二橋プリント株式会社 代表取締役 二橋英之 埼玉県三郷市彦川戸一―三八―六 電話 〇四八(九五三)三三六一 FAX 〇四八(九五三)五四二一</p>	<p>富安金属印刷株式会社 代表取締役社長 菊井治 埼玉県草加市苗塚町五七七 電話 〇四八(九二五)一五八一 FAX 〇四八(九二五)二六二〇</p>	<p>株式会社N・P・W技研 代表取締役社長 山本将之 三重県伊勢市佐八町八九四 電話 〇五九六(三九)一三三三 FAX 〇五九六(三九)一三三六</p>	<p>新里機工株式会社 代表取締役 金澤幸一 埼玉県川口市東領家四―七―一 電話 〇四八(二九二)九〇九七 FAX 〇四八(二九二)九〇九八</p>
<p>西部容器株式会社 代表取締役 川島大吾 大阪府摂津市別府二―三―一八 電話 〇六(六三九九)一六五一 FAX 〇六(六三九九)七二二八</p>	<p>三幸商事株式会社 代表取締役社長 武田有広 大阪府大阪市西区北堀江 電話 〇六(六五四)九三三二 FAX 〇六(六五四)三五八八</p>	<p>是松鋼商株式会社 代表取締役社長 是松一郎 大阪府東大阪市楠根二丁目六一―三 電話 〇六(六七四)二三六一 FAX 〇六(六七四)〇四〇〇</p>	<p>株式会社井上博商店 代表取締役社長 井上歩美 大阪府大阪市住吉区万代東 電話 〇六(六六九)一一二五 FAX 〇六(六六九)一一二七</p>	<p>株式会社セゾン保険サービス 代表取締役社長 富岡勝巳 東京都豊島区東池袋四―二―一 電話 〇三(三九八)一五二六 FAX 〇三(三九八)八二二七</p>	<p>株式会社 愛罐コーポレーション 代表取締役 桑田敬士 東京都渋谷区本町二―三九―一四 電話 〇三(五三〇)五五一五 FAX 〇三(五三〇)五五一六</p>
<p>千代田第一工業株式会社 代表取締役社長 鈴木信夫 東京都狛江市岩戸北三―一―九 電話 〇三(三四八)四二一一 FAX 〇三(三四三)〇四三七</p>	<p>大貫金属工業株式会社 代表取締役 大貫雄一 東京都葛飾区東新小岩 電話 〇三(三六九)六一七九 FAX 〇三(三六九)六一七九</p>	<p>大貫金属工業株式会社 代表取締役 大貫雄一 東京都葛飾区東新小岩 電話 〇三(三六九)六一七九 FAX 〇三(三六九)六一七九</p>	<p>大貫金属工業株式会社 代表取締役 大貫雄一 東京都葛飾区東新小岩 電話 〇三(三六九)六一七九 FAX 〇三(三六九)六一七九</p>	<p>大貫金属工業株式会社 代表取締役 大貫雄一 東京都葛飾区東新小岩 電話 〇三(三六九)六一七九 FAX 〇三(三六九)六一七九</p>	<p>大貫金属工業株式会社 代表取締役 大貫雄一 東京都葛飾区東新小岩 電話 〇三(三六九)六一七九 FAX 〇三(三六九)六一七九</p>



